

安全データシート(SDS)

発行日 2025年2月17日

1 化学品及び会社情報

【化学品の名称】

| | |
|---------|--------------------------|
| 製品名 | サマリウムコバルト磁石 |
| サイズ | 全般 |
| 会社名 | 新潟精機株式会社 |
| 住所 | 955-0061 新潟県三条市林町1-22-17 |
| 電話番号 | 0256-33-5501 |
| ファックス番号 | 0256-33-5551 |

2 危険有害性の要約

【危険有害物質の分類】

| | |
|------------|-------------------|
| 分類名称 | 危険・有害性分類基準に該当しない。 |
| CAS NO. | 非該当 |
| 官報公示整理番号 | 非該当 |
| 国連分類及び国連番号 | 非該当 |

3 組成及び成分情報

【物質の特徴】

| | |
|------------|--|
| 化学的形態 | サマリウムコバルト金属間化合物焼結体(本体) |
| 組成 | サマリウム 25% コバルト 51% 鉄 15% 銅 5% ジルコニウム他 4% |
| 化学式又は構造 | Sm ₂ (Co,Fe,Cu,Zr) ₁₇ |
| メッキ組成 | 標準品はメッキなし |
| 官報公示整理番号 | なし |
| 国連分類及び国連番号 | なし |

4 応急処置

| | |
|-----------|---|
| 吸入した場合 | 一般的な使用の元では該当せず。但し、加工により発生するガス・粉塵を吸い、気分が悪くなった場合は新鮮な空気のある場所に移し回復を待つ。 |
| 皮膚に付着した場合 | 一般的な使用の元では該当せず。但し、熔融物の場合、直ちに清浄な水で冷やす等、一般の火傷と同様に処置する。通常の場合は清潔な水、または石鹼水で洗浄する。 |
| 目に入った場合 | 破片・粉塵が目に入った場合、眼をこすったりせず、直ちに清浄な水で洗眼する。異物感がある場合、異物感がなくなるまで十分に洗眼し、速やかに医師の診察を受ける。 |
| 飲み込んだ場合 | 破片・粉塵などを飲み込んだ場合水を飲み嘔吐させた後、異常を感じるようであれば医師の手当てを受ける。 |

4 応急処置

| | |
|-----------|---|
| 吸入した場合 | 一般的な使用の元では該当せず。但し、加工により発生するガス・粉塵を吸い、気分が悪くなった場合は新鮮な空気のある場所に移し回復を待つ。 |
| 皮膚に付着した場合 | 一般的な使用の元では該当せず。但し、熔融物の場合、直ちに清浄な水で冷やす等、一般の火傷と同様に処置する。通常の場合は清潔な水、または石鹼水で洗浄する。 |
| 目に入った場合 | 破片・粉塵が目に入った場合、眼をこすったりせず、直ちに清浄な水で洗眼する。異物感がある場合、異物感がなくなるまで十分に洗眼し、速やかに医師の診察を受ける。 |
| 飲み込んだ場合 | 破片・粉塵などを飲み込んだ場合水を飲み嘔吐させた後、異常を感じるようであれば医師の手当てを受ける。 |

5 火災の措置

| | |
|-------------|------------------|
| 適切な消火剤 | 水、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂 |
| 使ってはならない消火剤 | 特になし |

6 漏出時の処置

| | |
|-----------------------|---|
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 | ペースメーカーなどの電子医療機器を装着した人へ磁石を近づけると正常な作動を損なう事がありますので十分注意してください。 |
| 環境に対する注意事項 | 密閉容器に回収し、産業廃棄物として処理する。粉末・粉塵等は後述の廃棄上の注意に従い廃棄する。 |

封じ込め及び浄化の方法及び機材 回収、中和などの浄化の方法及び機材等

固体のため特別な措置は不要。こぼれた場合は容器に回収する。ただし、加工等により発生した微粉末は吸収しないよう十分な換気を行い保護具の着用の上、除去して下さい。

7 取扱及び保管上の注意

【取扱い上の注意事項】

取扱者のばく露防止策

成形加工時は長袖・長ズボン・保護手袋等の保護具を必要に応じて着用の事
成形加工時は発生ガスを吸入しないよう、適切な換気を行う事。
破袋しないように注意し取り行う事。
磁気製品(磁気カードや磁気テープ)を傍に置かないこと。
火気などの着火源を近づけない事。
適切な成形加工機器を使用せず加工しない事。

火災、爆発の防止などの適切な技術的対策
エアロゾル・粉じんの発生防止策

【保管上の注意事項】

混合接触させてはならない化学物質

保管条件

(適切な保管条件及び避けるべき保管条件)

データなし

直射日光を避け、高温多湿下での長期保管は避ける。

熱・発火源から離れた場所で保管する。

8 ばく露防止及び保護措置

【ばく露防止】

ばく露限界値

設定されていない。

生物学的指標等の許容濃度

設定されていない。

可能な限りばく露を軽減するための設備対策
(設備の密閉、洗浄設備の設置など)

局所換気装置を設置すること。

【保護措置】

適切な保護具

長袖・長ズボン・手袋等で、加工時には必要に応じて保護するのが望ましい。

9 物理的及び化学的性質

【化学品の外観】

物理的状態

一般的な環境下では固体

形状

一般的な環境下では丸型、リング型、角型

色

銀色

臭い

無臭

凝固点、沸点、融点、初留点及び沸騰範囲

データなし

引火点、自然発火温度

データなし

燃焼又は爆発範囲の上限、下限

データなし

蒸気圧、蒸気密度

データなし

比重 (相対密度)

8.5g/cm³

溶解度

データなし

【その他】

水との反応性

酸化しやすい

酸化性

あり

10 安定性及び反応性

【避けるべき条件】

静電放電

一般的な貯蔵、取扱においては安定で反応しない。

衝撃・振動

割れ易いので避ける事。

【混触危険物質】

データなし

【危険有害な分解生成物】

データなし

10 安定性及び反応性

【避けるべき条件】

静電放電

一般的な貯蔵、取扱においては安定で反応しない。

衝撃・振動

割れ易いので避ける事。

| | |
|--------------|-------|
| 【混触危険物質】 | データなし |
| 【危険有害な分解生成物】 | データなし |

11 有害性情報

| | |
|-------------------|---------------------------------|
| 急性毒性 | データなし |
| 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 | 指などに反復して擦れると油脂分が取られ、赤く切れる場合がある。 |
| 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 | データなし |
| 呼吸器感作性又は皮膚感作性 | データなし |
| 生殖細胞変異原性 | データなし |
| 発がん性 | データなし |
| 生殖毒性 | データなし |
| 特定標的臓器毒性, 単回ばく露 | データなし |
| 特定標的臓器毒性, 反復ばく露 | データなし |
| 吸引性呼吸器有害性 | データなし |

12 環境影響情報

| | |
|---------|-------|
| 生態毒性 | データなし |
| 残留性・分解性 | データなし |
| 生体蓄積性 | データなし |
| 土壌中の移動性 | データなし |
| オゾン層有害性 | データなし |

13 廃棄上の注意

| | |
|-------------------|---|
| 【安全で環境上望ましい廃棄の方法】 | 法律(廃掃法)に従い、都道府県の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。 |
| 【容器・包装の適正な処理方法】 | 産業廃棄物処理業者の指示に従い適切な容器・包装する事。 |

14 輸送上の注意

| | |
|------------------------|---|
| 【輸送に関する国際規制によるコード及び分類】 | |
| HSコード | 8505.11 |
| その他 | 運搬に関しては、転倒・落下などないように積み込み、荷崩れなどで怪我などしないように防止対策を確実にを行う。割れ易いので乱暴な扱いは避ける。 |

15 適用法令

| | |
|------------|-----------------------------|
| 廃掃法 | 非該当 |
| 安衛法 通知対象物質 | 非該当 |
| 安衛法 表示対象物質 | 非該当 |
| 毒劇法 | 非該当 |
| PRTR法 | 非該当 |
| その他 | お使いの地域における地方条例等の法規制等にも注意が必要 |

16 その他情報

| | |
|-------------------|--|
| 航空貨物に対する磁気漏洩の注意事項 | 磁石または磁石組込み製品の梱包内側全体を鉄板(厚み0.5mm以上)で隙間無く囲んだ場合は、包装された物件の任意の点から2.1mの距離に於いて、コンパスの振れ(偏向)が2度未満となる為、IATA包装基準953(旧902:2011年1月1日改訂)の“非磁性物質”の基準を満たし、一般貨物扱いによる航空輸送が可能です。 |
|-------------------|--|